

広報 ひがししらかわ



大口と平地区に住むお年寄りのグループ“ひまわりの会”の地域交流会が12月16日、保健センターで開催され、会員26人が花餅を作りながら交流を深めました。花餅とは、生花が手に入りにくい冬に、お正月の部屋を飾るためのもので、木の枝に小さな餅をつけた飾りのこと。

作業は30分ほどで終わり、花餅を完成させた会員からは「昔は家でも作っとったけど、今じゃ、やっとなね。でも、こうやって作ると、正月気分になれていいね」との声も。伝統行事を通じ、仲間とともに“正月の準備”を楽しんでいるようでした。

1

新年



地域の生き残りをかけて

東白川村長 安江啓次

新年明けましておめでとうござ
います。希望に輝く初春を迎え、村民の
皆様のご健勝とご多幸をお祈り申
し上げます。

昨年は、台風が数多く上陸しま
したし、国内外では大きな地震に
よって、尊い人命と甚大な被害を
出しており、被災されました皆様
に心からお見舞い申し上げます。

村は幸いにも、大きな被害もな
く、村民全員が越年できましたこ
とに感謝しています。

そんな中、九重親方との交流・
岐阜県茶業振興大会・岐阜県菊花
連盟展と大きなイベントを開催し、
村外からのお客様をお迎えし、東
白川村をアピールすることが出来
ました。

また、長年の夢でありました日
向バイパスが完成し、白川街道全
線二車線化に近づいてまいりまし
た。このことは、単に道路が良く
なっただけではなく、村の大動脈
が完成したことで、交通量が約二
割も増え、都市との交流に大きな
夢を与えてくれました。

一つだけ残念なことは、夢を画
いていました美濃加茂市との合併
が、市民意向調査の結果、合併で
きなくなったことです。

美濃加茂市との合併を進めてい
た村長として、村民の皆様に関心
からお詫び申し上げます。

美濃加茂市との合併はできませ
んでしたが、新たな枠組みの合併
を模索しながら、東白川という地
域の生き残りをかけて、新しい年
にあたり、努力してまいります。

さて、新しい年は、IT事業の
先駆けとなる東白川CATV事業
の完成の年です。テレビのデジタ
ル化・高速インターネットの敷設
など、都市との格差をなくし、情
報通信網を通して、元気な村づく
りを進めてまいります。

今年の目標は、穏やかで素朴な
村民性を武器に、村民全員で都市
との交流を進め、元気な地域を築
くことと、長い間の縦割り行政・
行政主導の村づくりから、村民一
人ひとりが参画して、民間主導の
村づくりを進めます。

国が進める三位一体改革など、
村の財政は依然として厳しいです
が、村には元気な青年・婦人・高
齢者グループや意欲ある団体の皆
さんが活動してみえます。皆さん
の知恵をいただき、一生懸命をモ
ットーに努力することをお誓い申
し上げ、新年のご挨拶とします。



安江登貴子さん=上親田
(昭和20年生 36人)



安江英之さん=黒淵
(昭和8年生 62人)



今井玉枝さん=平
(大正10年生 35人)



伊藤重雄さん=平
(明治42年生 4人)





賀 謹



希望の新年

東白川村議会議長 安江祐策

新年明けましておめでとうござい
ます。
村内の皆様方には、健康で希望
に輝く初春を向かえられましたこ
ととお喜び申し上げます。昨年は、
議会活動に皆様方の深いご理解と
ご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、昨年を振り返りかえつてみま
すと、小泉内閣の「三位一体」改
革を始めとし、日本経済情勢は、
相変わらず先行き不透明、景気の
低迷が続く本村においても、基幹
産業である農林産物の価格の低迷
により生産者又関係事業者の生産
意欲の減退と、懸念される年でも
ありました。夏早々には、異常気
象とも言える大型台風の上陸、
岐阜県はもとより日本各地に多大
な被害をもたらしました。又新潟
県中越地震と記憶に新しいところ
であります。

さて、平成十八年一月を、目処
に進んで来ました美濃加茂市・加
茂郡町村合併協議会は、二年半の
協議にもかかわらず、美濃加茂市
の協議会からの離脱と、大変残念
な結果となり合併協議会を、解散
するに到りました。
私ども議会も、動揺を隠せない
気持と、合併推進を進めてきた責
任を重く受け止めているところで
あります。
村の財政の逼迫は、深刻さを増
しており、行政改革を進めるため
にも、合併は避けては通れない問
題であり、新年を迎え新たな気持
で村の将来を考え、議会としても
行政と共に又村民の皆様方のご意
見を、いただきながら、新たな枠組
での合併を模索して行きたいと思
います。
「官から民」へと言われる構造
改革。村民一人一人の明るさと英
知をもって、豊かで明るい村作り
に、本年もご参加いただくことを
お願い申し上げます。
村の主要事業も、順調に進み、
恒例になりました四つのイベント
事業を始めとし、国道二五六号日
向バイパス開通と、村外から多く
のお客様をお迎えし、都市と山村
の交流も達成できたと思います。
いずれにいたしましても、きび
しさを増す村財政運営、行政と共
に、議会も協力を惜しまず難局を
乗りきる覚悟であります。
十七年も、村民皆様方の総参加
のもと、豊かで明るい村づくりを
お願い申し上げます。
終わりにあたり、村内皆様様の
ご多幸とご活躍を祈念し議会代表
としてのご挨拶といたします。



今井あづささん＝大沢 (平成5年生 47人)

松岡真世さん＝陰地 (昭和56年生 25人)

村雲理佳さん＝曲坂 (昭和44年生 37人)

村雲裕さん＝柏本 (昭和32年生 25人)

二〇〇四年に起きた

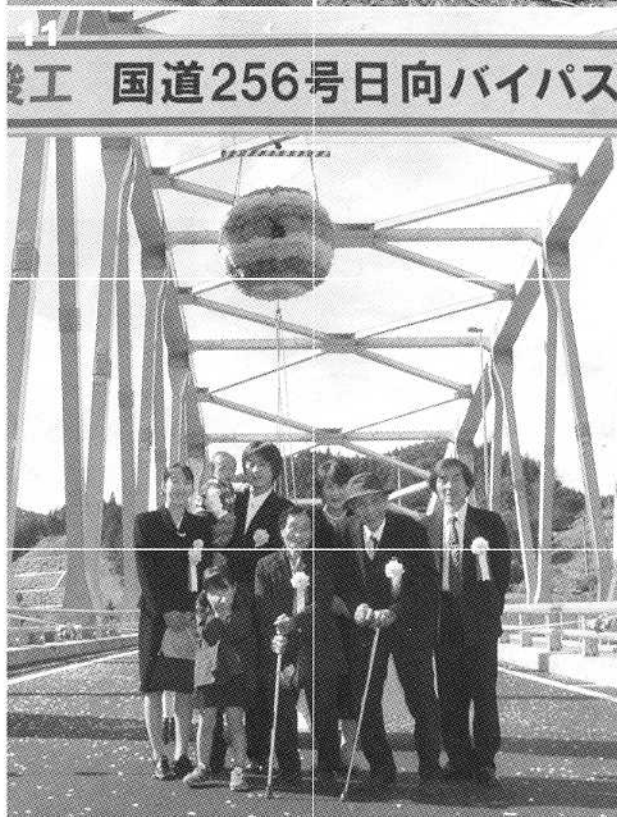
東白川村の出来事

昨年は皆さんにとってどんな一年でしたか？
すでに新年はスタートしていますが、今一度、
東白川村の二〇〇四年を振り返ってみましょう。
そこには更なる村の発展へのヒントが隠されて
いるかもしれません。





- 8
- 1/11 東白川村成人式 (40人)
- 2/7 三村人会合同旅行
- 10 東白川村の飲酒運転追放を考える会 ①
- 16 情報通信基盤整備事業に許可
- 28 EASTWOOD 4 アマチュアバンドコンサート
- 3/6 東白川簡易水道事業竣工式 ②
- 7 第19回東白川中部あまご釣り大会
- 6 横瀬橋改修・渡り初め
- 15 男のための女性フォーラム
- 31 加子母・東白川学校給食共同調理組合の解散
- 4/1 児童手当制度拡充
- 1 CATV事業アンケート実施 (全戸対象)
- 8 ペットボトル茶加工施設竣工
- 18 清流白川河川清掃作業
- 24 合併・CATVに係る住民説明会
- 5/1 東白川小学校開校25周年記念全校登山 ③
- 3 つちのこフェスタ04
- 22 夏祭りワークショップ
- 6/24 ペットボトル飲料「ひがし白川茶」発売 ④
- 30 余暇活動支援事業スタート
- 30 CATV事業・第1期募集
- 7/1 保護司・小中学校訪問
- 4 少年の主張大会&子育て講演会
- 25 青空友遊りリーダー研修会
- 25 ヒガシシラカワズカップ鮎2004ラスト大会
- 8/2 国際ボランティア来村
- 14 FeelsGreen ⑤
- 23 東白川中学校・海外研修 ⑥
- 23 九重親方トークショー&畑中奈津枝歌謡ショー ⑦
- 9/4 第16回岐阜県茶業振興大会・茶フェスタ ⑧
- 5 東白川村総合防災訓練
- 9 村長高齢者訪問
- 11 父と子のふれあい体験ツアー
- 19 第28回東白川村郷土歌舞伎公演 ⑨
- 26 しらかわ河川清掃作業&商工会一日奉仕作業
- 10/3 第2回東白川村老人福祉大会
- 10 東白川村文化講演会
- 16 山川海～思いやりの森造成運動 ⑩
- 17 秋の清流マス釣り大会
- 23 国道256号日向バイパスの竣工 ⑪
- 27 尾城山サミット
- 11/2 東白川村文化祭
- 4 岐阜県菊花連盟展 ⑫
- 21 秋フェスタ04
- 12/23 お松さま祭り
- 31 美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会の解散



できごと事情

斬新な年賀状を！パソコン操作に悪戦苦闘

新年のあいさつと、日頃のお付き合いに感謝し今後とも変わらぬ関係を築くための年賀状。

その年賀状を、パソコンを使って作成するための講習「パソコン年賀状作成講座」が十一月二十四日と十二月一日に開催され、受講希望者七人が年賀状作りに励みました。

本教室では、宛名書きから裏面の図案に至るまで、全ての工程をパソコンを使って作業しており、参加者らは、講師の指示に従って一連の操作方法を学習。「家にパソコンがあるけれど操作方法に不安がある」「今年の我が家の年賀状は、パソコンで作りたい」といった方の参加も多く、慣れないマウスの操作に戸惑ったり、講師に質問を繰り返したりしながらも講習を楽しんでいるようでした。



▶講師らの指導を受けながらパソコンを操作する参加者

不安解消。子育て会議



◀意見交換する参加者ら

子育てに関する悩みを話し合うことで、不安を解消しようという『がやがや会議』が十二月三日、はなのみ別館で開催され、村内の乳幼児とその母親ら八組が参加しました。

これは、村子育て支援室が毎月開催している「地域訪問」に会議的要素を加えたもので、中濃子ども相談センターの職員二人を講師に会が進められました。

会議では、同センター職員の話のほか、兄弟の扱いや祖父母との同居、生活習慣や社会性の発達などについて、参加者から多くの意見が出され、自分の意見を話したり、他の参加者の体験談を聞いたりしました。また、おやつを食べながら交流を深める時間もあり、参加者らは、充実した時間を過ごしているようでした。

正月準備はコレで決まり☆お松さま祭り賑わう



◀「どれにしよう？」正月飾りを選ぶ来場者ら

来場者数千三百人。一年を締めくくる村のイベント『お松さま祭り』が十二月二十三日、道の駅「茶の里東白川」で開催され、村内外から訪れた大勢の人で賑わいました。

本イベントは、村内の高齢者や婦人グループ、第三セクター、地元の協定集落、村が組織する実行委員会が主催し、毎年この時期に開かれていたもので、今年で五回目。会場には、正月飾りや冬野菜、村の特産品のほか、大鍋やうどん、たこ焼きなどを販売するテントが軒を並べており、来場者らは、それぞれのテントを覗いたり、買い物をしたりしてイベントを楽しんでいるようでした。また、ステージでは、檜茶太鼓の演奏や餅つき、特産品の当たる抽選会なども行われており、会場は終始賑わいを見せていました。

つちのこ村の

熱中！女性らケイマンゴルフに汗

アを競い合いました。また、お互いにアドバイスしあったり、おしゃべりを楽しんだりする場面もあり、それぞれに「余暇活動」を楽しんでいるようでした。



促進しようと十二月七日、第一回村長杯ケイマンゴルフ大会が白川町で開催されました。

これは、村内在住でゴルフ経験のある女性を対象に、村内のゴルフ愛好家の協力によって開催されたもので、当日は、村内の主婦ら三十人が参加。四人一組に分かれた参加者らは、九つのホールを順に廻り、スコアを競い合いました。



◀ 助言を受けながらクラブを降る参加者

英気を養ったり、ストレスを解消したり、充実した生活を送るためのキーポイントとなる余暇活動。その活動を

名大院生ら、村を解析

文化、経済、社会、行政の各テーマについて調査しており、村の現状から学んだことや、そこから考えられる「提案」などを発表しました。また、「村の魅力」「効率的な村のPR方法」などについて学生と村民が意見交換する場面もあり、充実した内容の報告会となりました。



◀ 調査結果を報告する学生ら

十一月中旬、実地研修として村内の事業所や農家、第三セクターなどを訪問し、インタビューなどによる資料の収集を行った名古屋大学大学院国際開発研究科の学生三十二人が十二月八日、その結果報告のため再び本村を訪れました。報告会は、調査に携わった事業主などが同席する中、役場別館で開催。

学生らは、グループ別に、教育・

有志ら、思いを託し花火打ち上げる

午後七時三十分。クリスマスソングに合わせ、次々と花火が打上げられると、夜空に咲く大輪を見つめる観衆からは大きな歓声が。有志らの熱い思いがカタチとなり、多くの人々に感動を与えたようです。

十二月二十四日、クリスマスイヴの夜。中川原水辺公園から、約千発の花火が打上げられました。これは、「聖夜に贈る感動のプレゼント」と題して、煙火打揚の資格を持つ村在住の有志らと一般ボランティアが計画したもので、『多くの人が感動を分かち合う時間を提供したい。小さな村でも皆の夢見る心と、少しでも頑張って行動すれば素敵にしたい』という願いが込められています。なお、本企画は、趣旨に賛同する団体や個人の方々からの協賛金によって行われています。



◀ 音楽に合わせ、リズムカールに打揚げられた花火

「新着メール
があります」



応援にかけつけています。一戦一戦落とすことが出来ない中、子ども達は集中し、自分たちのバレーを心がけ、声を出し合いチームが一つになり、県大会出場を手に入れたのです。子ども達はもちろん、指導者、保護者もこの上ない気持ちの良さを感じていました。その上、この子どもたちは、県大会出場だけでなく、県大会で一勝をさせていただきました。子ども達は県大会を経験して、また大きく成長した気がします。

『夢の県大会』

ジュニアバレー 6年生監督 熊崎恵子
(写真 下段最左)



ジュニアバレーの六年生は、今年の春「県大会出場」を目標にスタートしました。しかし、練習の始めと終わりのあいさつは元気がないあいさつで気持ちがみえませんが、練習中も、なかなか声が出て来ません。それでも、コーチ達の熱心な指導のおかげで、子ども達にしっかりと話を聞く姿勢が出来、声も徐々に大きく出るようになってきました。春の試合ではあと一勝で、九月の試合でもあと一歩のところまで県大会を逃してしまします。コーチ達も、あと一歩の子ども達に夢と自信のための指導に力が入ってきます。そして県大会につながる最終試合十月三十一日がやってきました。子ども達ももうこの試合しかない、自分たちの夢をつかむため気合いが入っています。保護者も全員

ほっととアングル



▲大明神の安江廣文さんが、永年にわたり林材生産協同組合理事として、事業運営に貢献し、地域の木材業界の発展に尽力したことが認められ、第36回岐阜県林材振興大会において県知事表彰を受けられました。



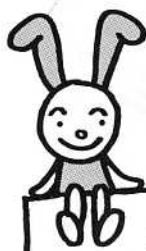
ゆいか
安江 唯香ちゃん
(忍さん・めぐみさん=上親田)



せりな
新田 芹楠ちゃん
(政直さん・沙織さん=中通)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

いかっせや …みんなの広場…



田口裕久さん
(神土平・20歳)
白川町・西野建設㈱ 勤務

※「村のイメージは…、平凡でのんびりしたところ。居心地のいい場所ですね」と話してくれる若者を紹介します。

- 趣味
サッカー、ラグビー、ドラムをたたくこと
- 休日の過ごし方
スポーツしてます
- 最近、夢中なこと
アウトドア
- 将来の夢
自分の家が欲しい
- 好きな異性のタイプ
特にこだわらないです
- 結婚について
死ぬまでには…

戸籍の窓 (12月1日～12月31日)

●誕生おめでとうございます

- | | | |
|-------|------------|------------|
| 佐藤 | 心楽 | { 克行 (陰地) |
| | | { 由紀 (陰地) |
| 今井 | 志音 | { 英樹 (下野) |
| | | { 恵美子 (下野) |
| 安江 | 剛輝 | { 元樹 (中通) |
| | | { 郁 (中通) |
| 安江友次郎 | { 伴睦子 (陰地) | |
| | | { 貴美子 (陰地) |

●おくやみ申し上げます

- | | | |
|----|-----|-----------|
| 村雲 | や枝 | 81歳 (陰地) |
| 樋口 | ゆき江 | 79歳 (加舎尾) |
| 増谷 | 弘義 | 83歳 (久須見) |
| 中山 | 禮子 | 70歳 (平) |



蒨田左官

今月は、壁塗り、タイル工事、ブロック工事など左官工事業を営む陰地の蒨田左官を紹介します。

「時代の流れで、左官の仕事が減少しているのは事実。でも、昔ながらの技法や、いくつもの工程で時間をかけて仕上げる土壁には、独特の良さがあり、そのことをより多くの人にもわかってほしいし、僕はそのことにこだわりたいと思います」と話されるのは本事業所の2代目を務める蒨田正敏さん。岐阜、尾張地区の一般住宅を中心に事業を展開されているそうで、常に「自分の家を作るように妥協しない仕事」を心がけているのだとか。先代から受け継いだ「蒨田左官」の看板と昔ながらの技術を、息子さんの代まで引き継ぎ「親子3代でやれたらいい」と話される蒨田左官さんでした。



安江和彦さん・しま子さん

おしどり夫婦

夫妻

今年最初のツーショットは、ご夫婦そろって昭和八年生まれの酉年という黒淵の安江和彦さん・しま子さん夫妻を訪ねました。

「職場で知り合っつて、僕の方から好意を持ち始めたんだと思います」「そんな昔のことは覚えていません。でも、「頼れる人」というのが当時の印象でした」と照れくさそうに話される安江さん夫妻は、今年で結婚生活四十六年を迎える熟年カップル。



長く一緒にいることで、ケンカが絶えないそうですが、いつまでも連れ添っていられる秘訣を『ケンカをする』と。自分に溜め込むことなく口に出すことで、互いの理解が深まるのだとか。

「人として、あたりまえのことが出来ればそれで十分」「夫婦仲良くやっていきたいですね」が新年の抱負というお二人は、「今後も二人で農業を続けていきたい」と話される仲の良いご夫婦でした。

ちよっと、よって

ホットアングル

日ごろ利用している公共施設をきれいにしよう、村教育委員会が村の文化協会員などに呼びかけた『公共施設清掃ボランティア作業』が十二月十日に実施されました。一年に一度実施されており今年で五回目。はなのき会館や古いもの館などの窓拭きや掃き掃除、総合運動場の整備などを中心に作業が進められ、約二時間で各施設はピカピカに。作業に参加された方からは「きれいになって良かった。いつも使ってる場所だし、自分たちでも掃除しないと」といった声もありました。

多くの方にご協力いただきありがとうございます。



『おひさまパン』 エリサ・クレヴェン 著

おひさまがかくれてしまい、寒くてどんより暗い町住人の動物たちもうんざりです。「それならわたしがパンをやきましょう」と、パン屋さんが生地をこねました。たっぷりとした金色の生地はつやつやとさわるとすべすべしています。それを丸く大きくしていくと、まるでうでのなかにかがやくおひさまをだしているみたい。なんてふっくら、なんてすてき、ふんわりおひさまパンのできあがり。



市町村合併あれこれ

美濃加茂市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村

12月9日に開催された『第14回美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会』において、次の1項目について協議・承認されました。

【美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会の解散について】

平成16年11月28日、美濃加茂市において実施された市民意向調査の結果、合併に反対する意見が多数を占めたことにより美濃加茂市では、合併を進めることができなくなったので、平成16年12月31日をもって、美濃加茂市・加茂郡町村合併協議会を廃止することを確認する。

上記のことから、今後の東白川村の方向性（案）についてお知らせします。

1案【加茂郡7町村の合併】

- ・今こそ、加茂郡が一体であることを証明し、近い将来の中濃地区30万人都市の核になるよう努力する
- ・富加町・坂祝町が飛び地合併となるため、両町の理解が必要となる
- ・中心となる（核となる）町村として、地理的にも川辺町が該当するので、川辺町のリーダーシップを期待したい
- ・合併特例法の期限内での合併は、物理的に困難であるため、期限にこだわらず合併を進める努力が必要である
- ・単独を模索している町村があり、加茂郡一本になるには調整に時間がかかる

2案【加茂郡複数での合併】

- ・合併特例法期限内の合併は、物理的に困難であるが、複数町村が過疎地域・辺地指定のため、合併特例債と同等の過疎債・辺地債の適用が可能であり、期限にこだわらなくてもいい
- ・核となる町村のリーダーシップが必要である
- ・農山村町村だけの合併のメリットを住民にわかりやすく説明する必要がある
- ・合併特例法改正による1万人規模を維持することができる

3案【当面東白川村単独を模索する】

- ・地方交付税交付金の大幅な減額で、財政的には単独は非常に厳しいが、合併してもしなくても厳しいので、村民の理解をいただき、互いに痛みを分かち合いながら進む
- ・合併特例債の適用は、合併した市の話では、採択が非常にきびしいとのことである。したがって、東白川村は今後5年間は過疎債が適用できるので、過疎債を有効に活用できる
- ・合併特例法の改正で、1万人以下の人口規模自治体については、県知事の合併勧告等が発生する可能性もある

【東白川村長としての基本方針（案）】

当面、新たな合併の枠組みの編成に、一生懸命努力します。一方で、合併特例法の期限内の合併は、極めて困難と思われるので、単独で東白川村が生き残りをかけて、村民・関係諸団体に痛みをお願いしながら、改革を実行してまいります。

- ・東白川病院の改革
- ・みつば保育園と越原保育園の統合
- ・各種補助金・利用料等の大幅な見直し
- ・社会福祉協議会、第3セクターの経営改革

2月、3月の“ごみ収集日”について

2/4 ガラス・可燃粗大

2/17 陶器類

3/4 金物・不燃粗大

3/13 バット・トレイ・その他プラスチック

各物品に関する集積場所や分別方法につきましては、3月に配布しました『平成16年度ごみ収集カレンダー保存版』をご覧ください。

ごみの回収・分別に関するお問い合わせは、役場環境課(有2145)までお願いします。



ありがとうございました

御寄付 (12/31現在) (敬称略)

【みつば保育園】

- 松の剪定 今井菊夫 (大沢)
- 絵本 安江博文 (平)
- お手玉 安江澄 (西洞)

【東白川村役場】

- 門松一対 安江成喜 (加舎尾)

【社会福祉協議会】

- 古切手・使用済テレカ ... 中丸清彦 (平)
- 古切手・手編み座布団 ... 樋口美佐枝 (西洞)
- 古切手 山中ちさ子 (平)
- 古切手 おたのしみ会
- 古切手 カネヒサ建築
- 古切手 立保土木
- 古切手 匿名
- 金3万円 古田小富 (上親田)
- 金5千円 今井守 (大沢)
- 金3千円 安江由佳 (日向)
- 金3万円 匿名
- 金5,221円 匿名
- 金638円 匿名

【せせらぎ荘指定】

- 金3万円 樋口春市 (中谷)
- 金5千円 ひまわりの会
- 金3千円 匿名

1月23日(日)は
岐阜県
知事選挙



の投票日

【投票時間】午前7時から午後8時まで

※期日前投票(不在者投票)は、1月7日(金)から1月22日(土)まで、東白川村役場3階会議室にて受け付けています。土・日曜、祝日も投票できます。時間は、午前8時30分から午後8時まで。

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(°C)	12	10	
水温(°C)	12	11	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	3.1	3.2	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.0	7.1	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	1未満	1未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.1未満	2以下
残留塩素(mg/l)	0.5	0.4	0.1以上

採取日：平成十六年十二月十四日
採取場所：①神土平/②五加大沢
検査機関：㈱総合保健センター

12月
水道水水質検査結果

平成17年

東白川村消防出初式表彰者一覧

【岐阜県知事表彰】▼勤続功労章＝副団長・安江透守、荻田光行 ▼功労章＝副団長・瀧澤孝幸、山田久陸 ▼消防団員優秀家族賞＝安江美香、今井美和、古田幸子 ▼社会貢献事業所感謝状＝東白川村森林組合

【中濃地域振興局長表彰】▼功労章＝副団長・村雲辰善

【岐阜県消防協会長表彰】▼勤労章＝副団長・荻田光行、村雲辰善 ▼功績章＝分団長・安江真博、安江真治

【加茂郡消防協会長表彰】▼功績章＝副分団長・安江昭久、村雲昭仁、嶋倉秀範、熊澤良介、今井輝久 ▼部長＝熊澤敏彦 ▼勤労章15年＝副分団長・今井幸泰 ▼部長＝栗本尚樹 ▼勤労章10年＝副分団長・安江正巳 ▼団員・安江忠生、今井磨弘、田口泰宏、安江範、今井美道、安江淳、高木誠、村雲昌久、今井誠、安江八城、村雲治幸、今井明義、田口健二、有賀浩幸、安江由次、今井信和

【東白川村長表彰】▼特別功労賞＝副団長・安江透守

【東白川村消防団長表彰】▼勤労章5年＝団員・村雲健志、安江友博、北村朋晴、安江賢、土井宏治、若井純、田口洋介 ▼功績章3年＝団員・大崎正秀、安江孝之、矢野勝裕、今井聡、戸田圭伸、大坪洋行、島倉透、安江昌博、村雲久哲、今井治樹、安江良慶、安江一朗、新田享由、安江幸太、小森敏行、大坪正明

【消防庁長官表彰】▼退職消防団員報償＝安江秀利、安江任弘、古田正貴、今井克幸、有田尚樹、安江忠広、大坪久好、村雲修、田口智輝

花の作品展



安江紳悟くん (神付)

東白川小学校 6年 「エプロン」



安江晴菜さん (柏本)

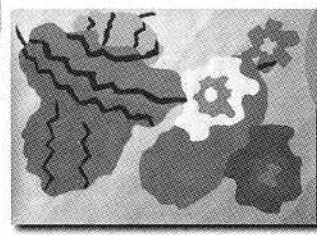


越原保育園 「かざりもの」

安江虹輝くん (曲坂)

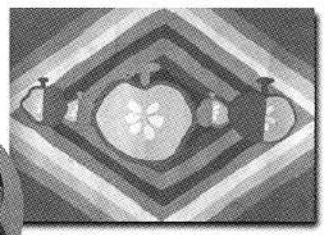
渡辺拓斗くん (曲坂)

安江悠登くん (日向)



安江大樹くん (日向)

東白川中学校 1年



安江千菜子さん (柏本)

「自然を生かして」

短歌



ぬくぬくと浦団に入りて思はるる被災の人ら今宵の臥所
田口かずみ

夏を過ぎ何作らむと荒れし畑に佇ちて頭で画く菜園ごよみ
安江嘉子

膚寒や車の音の暇無く去りゆく日々の迅さにおどろく
安江守平

若き日に学びし書道いま生きて今日も筆とる幼き子等と
林一巳

窓ひらき居ながらにして西山の紅葉楽しむ今が倅せ
安江節子

風に乗り隣家の木犀香りくるはや散りそめし花もまじりて
安江節子

金平糖に似たるミゾソバ群れ咲くを見れば偲ぼる幼き日々の
今井米子

兵の日に別れしままなり逝きしとう友を偲べば昨日の如し
安江嘉久一

早朝に新聞届けて去る車の音追いてありがとうと呟く
古田緑

山粧う時季を女は忙しくもみじの紅を見ず過ぎむとす
菊田良香

朝顔はその葉黄ばみ散りはじむ明日咲く蕾三つ残して
樋口敏一郎

畑隅にいちじく熟れて秋の陽の傾くを知る触れたる土に
安江とくよ

里に出し熊騒動に登校の児童ら鈴を鳴らしゆく
早瀬久子

冬籠りの時失いしか瘦せし蛇鈍く動きて路傍へ逃げる
今井光彦

中国にわれは生れし聞きており瀛江を渡る風深く吸う
小林道子

離れ屋の庭に紅さす藪柑子思ひそれぞれに句作にふける
安江龍玉

あなあわれ車に轢かれ死ににける狸濡れをり急ぐ道の辺
安江澄

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに
越原・安江嘉久一宛にお出し下さい。

人目の動き

—12月末住民登録人口から—

世帯数	905世帯
人口	3,085人
転入	7人
転出	6人
出生	4人
死亡	4人

先月と比較して 1人増
昨年と比較して 15人減

ひろわれ しまなごいれ

▼前平運動公園ホ
ームスタンドでは、
第四十回加茂駅伝
大会表彰式が行わ
れていました。一
般男子の部優勝川
辺走友く五位東白川体協。オ
ーッ！▼一般女子の部優勝美濃加
茂ランナーズく三位東白川体協
キャーッ！▼中学校男子の部優
勝美濃加茂東中学く五位東白川
中学A。オーッ！▼中学女子の
部優勝美濃加茂東中学く六位東
白川中学。キャーッ！▼総合四
十位東白川中学女子。キャー！
オーッ！！▼区間賞。中学校男子
の部3区東白川中学A安保大地
君。オーッ！6区東白川中学A
安江康平君。オーッ！▼この大
会には八十チームが参加、小さ
な村の選手が大健闘、存在をア
ピールし東白川村が輝いていま
した。康平君今年も皆を引っ張
って頑張ろう！（H）